の（をむ。）がしてください。または、ののによらないで、のがでしようとするには、がしてください。

１　をにしてください。

２　ののについて、①から⑤までのうち、てはまるもの１つに〇をけてください。

けた〇にじて、をしてください。がえられない、おみいただいたはすることができません。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
|  |  | ・　でわれるのは、のままで、んで、いてわかる。   * + も（そのも）わかる。   （Ｎ１） | なし |
|  |  | ・　にがあれば（そのも）でわかるし、そので、でわれるのは、のままで、んで、いてわかる。  （Ｎ２） | （＊）でのをで  または  （＊）の |
|  |  | * + ののをんですることはできないが、をするかのがあれば、のをいてわかる。   （Ｎ３） | （＊）でをのをで  または  （＊）の |
|  |  | ・　なはあるできるが、のはめず、することができない。  ・　については、でをければ、のをいてあるはわかる（にはわからない。）。  （Ｎ４、５） | （＊）の |
|  |  | ・　のがいないと、のはわからない。 | （＊）の |

（Ｎ１～５は）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（へ）

３　ののとなるがあればいてください（Ｎ４など）。

４　（のがされる）　※がのはです。

＊　　のからすることができます。

で検索するか

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\_11114.html

で検索してください。

＊　　（・とも）はがです。

・にないしはとのがされたときは、はできません。

　　　　：のがであるにもかかわらず、なとしてした

・にのをするには、がとなります。

＜＞

レベル（）

|  |  |
| --- | --- |
|  | の |
| Ｎ１ | いでわれているをすることができる。 |
| Ｎ２ | なでわれるをでき、いでわれているをあるすることができる。 |
| Ｎ３ | なでわれるをあるすることができる。 |
| Ｎ４ | なをすることができる。 |
| Ｎ５ | なをあるすることができる。 |